

平成 26 年 度

盛岡市一般会計及び各特別会計  
歳入歳出決算概要説明書

## 平成26年度盛岡市一般会計及び 各特別会計歳入歳出決算概要説明書

平成26年度盛岡市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算の概要について説明いたします。

最初に、一般会計歳入歳出決算について説明いたします。

当初予算額は、歳入歳出とも106,070,000,000円でありましたが、その後、事業の進展及び地方交付税等の確定に伴い第1号から第6号までの補正が行われ、これに平成25年度からの繰越額（繰越明許費及び事故繰越し）を加えた最終予算現額は、歳入歳出とも117,038,876,970円となったものであります。

会計事務の執行にあたりましては、常に歳入の確保に、また、歳出につきましては適正な事業の執行の確立に最善の努力を傾注し、法令及び予算議決の趣旨に十分適合することを旨として執行しました。

このようにして執行しました結果、決算額は、歳入総額が112,415,002,883円、歳出総額が110,009,118,038円となりましたので、歳入歳出差引額2,405,884,845円は、剰余金として平成27年度へ繰越ししております。

この剰余金から翌年度へ繰り越すべき財源1,036,142,783円を差し引きました平成26年度実質収支は1,369,742,062円の黒字であります。

なお、平成25年度から平成26年度へ繰り越した額が1,056,177,173円でありましたので、単年度収支は313,564,889円の黒字であり、これを、平成25年度の決算と対比して表示いたしますと、次表のとおりであります。

区 分	年 度		平成26年度	平成25年度	増 減
			円	円	円
1 予 算 現 額			117,038,876,970	117,771,190,578	△ 732,313,608
2 歳 入 総 額	(A)		112,415,002,883	110,010,188,983	2,404,813,900
3 歳 出 総 額	(B)		110,009,118,038	108,486,169,280	1,522,948,758
4 歳 入 歳 出 差 引 額	(A)-(B)	(C)	2,405,884,845	1,524,019,703	881,865,142
5 翌年度へ繰り 越すべき財源		(D)	1,036,142,783	467,842,530	568,300,253
6 当 年 度 実 質 収 支	(C)-(D)	(E)	1,369,742,062	1,056,177,173	313,564,889
7 前 年 度 実 質 収 支		(F)	1,056,177,173	1,425,438,717	△ 369,261,544
8 単 年 度 収 支	(E)-(F)	(G)	313,564,889	△ 369,261,544	682,826,433
9 積 立 金		(H)	733,953,888	1,321,143,978	△ 587,190,090
10 繰上償還金		(I)	0	0	0
11 積 立 金 取りくずし額		(J)	353,824	146,196	207,628
12 実 質 単 年 度 収 支	(G)+(H)+(I) -(J)	(K)	1,047,164,953	951,736,238	95,428,715

以下、歳入と歳出とに分けて、その概要を説明いたします。

まず、歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
				金 額	率
		円	円	円	%
予 算 現 額		117,038,876,970	117,771,190,578	△ 732,313,608	△ 0.6
調 定 額		115,163,929,135	113,240,337,052	1,923,592,083	1.7
収 入 済 額		112,415,002,883	110,010,188,983	2,404,813,900	2.2
不 納 欠 損 額		298,065,144	332,595,102	△ 34,529,958	△ 10.4
収 入 未 済 額		2,463,751,161	2,906,629,728	△ 442,878,567	△ 15.2
収 入 率		% 97.6	% 97.1	-	0.5

(率は小数点第2位を四捨五入で表示。次表以下同じ。)

調定額 115,163,929,135 円に対し、収入済額が 112,415,002,883 円でありましたので、収入率(調定額に対する収入済額の比率をいう。以下同じ。)は、97.6%で前年度に比較し 0.5 ポイント高くなっております。

不納欠損額は 298,065,144 円ですが、その主なものは、市税の 245,736,996 円であります。

その内訳は、市民税 112,716,887 円、固定資産税 113,886,452 円、軽自動車税 4,637,128 円、都市計画税 14,496,529 円となっております。

収入未済額は 2,463,751,161 円となっておりますが、その主なものは、市税の 1,835,645,023 円であります。

その他の収入未済額の主なものは、次のとおりであります。

第 13 款分担金及び負担金では、第 1 項第 2 目第 2 節児童福祉施設運営費負担金で 109,493,710 円あります。

第 14 款使用料及び手数料では、第 1 項第 7 目第 9 節住宅使用料で 127,563,670 円あります。

第 21 款諸収入では、第 5 項第 5 目第 1 節雑入中の生活保護費返還金で 239,995,342 円あります。

歳入の確保につきましては、鋭意努力してまいりましたが、以上のような結果になりました。

なお、収入未済額については、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	117,038,876,970	117,771,190,578	△ 732,313,608	△ 0.6
支 出 済 額	110,009,118,038	108,486,169,280	1,522,948,758	1.4
翌年度繰越額	5,256,011,543	7,738,575,970	△ 2,482,564,427	△ 32.1
不 用 額	1,773,747,389	1,546,445,328	227,302,061	14.7
執 行 率	% 94.0	% 92.1	—	1.9

予算現額 117,038,876,970 円に対し、支出済額が 110,009,118,038 円でありましたので、執行率（予算現額に対する支出済額の比率をいう。以下同じ。）は 94.0%で前年度に比較し 1.9 ポイント高くなっております。

不用額は 1,773,747,389 円となっておりますが、その主なものは、次のとおりであります。

第 3 款民生費第 1 項第 1 目第 19 節負担金、補助及び交付金の 171,355,502 円は、臨時福祉給付金支給事業の支給対象者数が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 3 款民生費第 3 項第 2 目第 20 節扶助費の 73,177,009 円は、生活保護基準の見直しがあったこと及び被保護者数が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 4 款衛生費第 3 項第 3 目第 13 節委託料の 48,167,594 円は、予防接種事業の被接種者数が見込みを下回ったことなどによるものであります。

第 8 款土木費第 4 項第 3 目第 22 節補償、補填及び賠償金の 89,292,601 円は、社会資本整備総合交付金事業費が用地交渉の不調により未執行となったことなどによるものであります。

第 10 款教育費第 2 項第 3 目第 15 節工事請負費の 224,829,320 円は、太田東小学校ほか 3 校の耐震補強事業費が支出見込額を下回ったことなどによるものであります。

第 10 款教育費第 3 項第 3 目第 15 節工事請負費の 62,102,360 円は、上田中学校ほか 3 校の耐震補強事業費が支出見込額を下回ったことなどによるものであります。

第 11 款災害復旧費第 2 項第 1 目第 15 節工事請負費の 162,114,400 円は、農地災害復旧事業費が支出見込額を下回ったことなどによるものであります。

以上が歳出の概要であります。本年度は、前年度に比較し収入済額が 2,404,813,900 円、2.2%、支出済額が 1,522,948,758 円、1.4%それぞれ増加しました。

この間において、歳計現金の運用により生じた利子収入は 7,988,540 円であります。

なお、財政調整基金には、地方財政法の規定に基づくもののほか、当該基金の運用収入も合わせまして 733,953,888 円を積立てしました。

次に、特別会計であります、会計事務の執行にあたりましては、一般会計と同様の配慮のもとに執行いたしました。

まず、歳入についてであります、全ての特別会計における合計額は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成26年度	平成25年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	55,612,841,000	55,160,093,000	452,748,000	0.8
調 定 額	59,662,468,162	59,529,535,340	132,932,822	0.2
収 入 済 額	55,772,320,798	55,269,806,885	502,513,913	0.9
不 納 欠 損 額	442,885,814	510,709,287	△ 67,823,473	△ 13.3
収 入 未 済 額	3,455,574,021	3,757,052,273	△ 301,478,252	△ 8.0
収 入 率	% 93.5	% 92.8	—	0.7

調定額 59,662,468,162 円に対し、収入済額が 55,772,320,798 円でありましたので、収入率は 93.5%で前年度に比較し 0.7 ポイント高くなっております。

次に、歳出の合計額は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成26年度	平成25年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	55,612,841,000	55,160,093,000	452,748,000	0.8
支 出 済 額	55,148,092,276	54,815,847,115	332,245,161	0.6
不 用 額	464,748,724	344,245,885	120,502,839	35.0
執 行 率	% 99.2	% 99.4	—	△ 0.2

予算現額 55,612,841,000 円に対し、支出済額が 55,148,092,276 円でありましたので、執行率は 99.2%で前年度に比較し 0.2 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 55,772,320,798 円に対し、支出済額は 55,148,092,276 円でありましたので、差引残額 624,228,522 円は、剰余金として平成 27 年度へ繰越しております。

以下、特別会計ごとに、その概要を説明します。

まず、公設浄化槽事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
				金 額	率
		円	円	円	%
予 算 現 額		26,854,000	26,592,000	262,000	1.0
調 定 額		28,539,184	26,645,643	1,893,541	7.1
収 入 済 額		28,539,184	26,645,643	1,893,541	7.1
収 入 率		% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 28,539,184 円に対し、収入済額が 28,539,184 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
				金 額	率
		円	円	円	%
予 算 現 額		26,854,000	26,592,000	262,000	1.0
支 出 済 額		26,332,423	26,228,312	104,111	0.4
不 用 額		521,577	363,688	157,889	43.4
執 行 率		% 98.1	% 98.6	—	△ 0.5

予算現額 26,854,000 円に対し、支出済額が 26,332,423 円でありましたので、執行率は 98.1% で前年度に比較し 0.5 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 28,539,184 円に対し、支出済額は 26,332,423 円でありましたので、差引残額 2,206,761 円は、剰余金として平成 27 年度へ繰越ししております。

次に、農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	522,847,000	546,285,000	△ 23,438,000	△ 4.3
調 定 額	538,035,694	561,898,923	△ 23,863,229	△ 4.2
収 入 済 額	523,456,689	546,984,108	△ 23,527,419	△ 4.3
不 納 欠 損 額	1,647,875	1,385,667	262,208	18.9
収 入 未 済 額	13,005,196	13,657,819	△ 652,623	△ 4.8
収 入 率	% 97.3	% 97.3	—	0.0

調定額 538,035,694 円に対し、収入済額が 523,456,689 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 97.3%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	522,847,000	546,285,000	△ 23,438,000	△ 4.3
支 出 済 額	522,112,318	545,529,431	△ 23,417,113	△ 4.3
不 用 額	734,682	755,569	△ 20,887	△ 2.8
執 行 率	% 99.9	% 99.9	—	0.0

予算現額 522,847,000 円に対し、支出済額が 522,112,318 円でありましたので、執行率は前年度と同率の 99.9%であります。

以上のとおり、収入済額 523,456,689 円に対し、支出済額は 522,112,318 円でありましたので、差引残額 1,344,371 円は、剰余金として平成 27 年度へ繰越しております。



次に、母子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	72,515,000	123,697,000	△ 51,182,000	△ 41.4
調 定 額	252,094,750	247,414,857	4,679,893	1.9
収 入 済 額	134,035,757	133,646,211	389,546	0.3
収 入 未 済 額	118,072,293	113,797,290	4,275,003	3.8
収 入 率	% 53.2	% 54.0	—	△ 0.8

調定額 252,094,750 円に対し、収入済額が 134,035,757 円でありましたので、収入率は 53.2% で前年度に比較し 0.8 ポイント低くなっております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	72,515,000	123,697,000	△ 51,182,000	△ 41.4
支 出 済 額	47,791,715	76,840,597	△ 29,048,882	△ 37.8
不 用 額	24,723,285	46,856,403	△ 22,133,118	△ 47.2
執 行 率	% 65.9	% 62.1	—	3.8

予算現額 72,515,000 円に対し、支出済額が 47,791,715 円でありましたので、執行率は 65.9% で前年度に比較し 3.8 ポイント高くなっております。

不用額は、24,723,285 円となっておりますが、その主なものは第 1 款母子寡婦福祉資金貸付費第 1 項貸付費において母子福祉資金の貸付額が見込みを下回ったことによるもの 19,628,000 円などであります。

以上のとおり、収入済額 134,035,757 円に対し、支出済額は 47,791,715 円でありましたので、差引残額 86,244,042 円は、剰余金として平成 27 年度へ繰越しております。

次に、国民健康保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	27,860,110,000	28,418,469,000	△ 558,359,000	△ 2.0
調 定 額	31,600,815,771	32,527,834,579	△ 927,018,808	△ 2.8
収 入 済 額	28,027,374,639	28,569,265,070	△ 541,890,431	△ 1.9
不 納 欠 損 額	395,670,139	469,606,320	△ 73,936,181	△ 15.7
収 入 未 済 額	3,180,720,143	3,491,394,779	△ 310,674,636	△ 8.9
収 入 率	% 88.7	% 87.8	—	0.9

調定額 31,600,815,771 円に対し、収入済額が 28,027,374,639 円でありましたので、収入率は 88.7%で前年度に比較し 0.9 ポイント高くなっております。

第 1 款第 1 項国民健康保険税は、第 1 目一般被保険者国民健康保険税と第 2 目退職被保険者等国民健康保険税を合計した調定額 9,378,679,233 円に対し、収入済額は 5,812,069,815 円で、収入率は 62.0%となり、前年度に比較し 2.4 ポイント高くなっております。

なお、第 1 目と第 2 目のそれぞれの収入状況は、次のとおりであります。

第 1 目一般被保険者国民健康保険税は、調定額 8,827,115,832 円に対し、収入済額は 5,381,898,927 円で、収入率は 61.0%、第 2 目退職被保険者等国民健康保険税は、調定額 551,563,401 円に対し、収入済額は 430,170,888 円で、収入率は 78.0%となっております。

不納欠損額は 395,670,139 円で、前年度に比較し 73,936,181 円減少しておりますが、その主なものは、第 1 款国民健康保険税の 394,985,673 円で、前年度に比較し 31,106,910 円減少しております。

収入未済額は、3,180,720,143 円で、前年度に比較し 310,674,636 円減少しておりますが、引き続き徴収に努力しております。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成26年度	平成25年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	27,860,110,000	28,418,469,000	△ 558,359,000	△ 2.0
支 出 済 額	27,591,953,151	28,306,610,255	△ 714,657,104	△ 2.5
不 用 額	268,156,849	111,858,745	156,298,104	139.7
執 行 率	% 99.0	% 99.6	—	△ 0.6

予算現額 27,860,110,000 円に対し、支出済額が 27,591,953,151 円でありましたので、執行率は 99.0%で前年度に比較し 0.6 ポイント低くなっております。

不用額は、268,156,849 円となっておりますが、その主なものは、第 2 款保険給付費第 1 項療養諸費において医療費が見込みを下回ったことによるもの 181,045,582 円、第 2 項高額療養費において予定した高額療養費が見込みを下回ったことによるもの 65,900,692 円などであります。

なお、国民健康保険事業財政調整基金に、36,232,000 円を積立てしました。

以上のとおり、収入済額 28,027,374,639 円に対し、支出済額は 27,591,953,151 円でありましたので、差引残額 435,421,488 円は、剰余金として平成 27 年度へ繰越しております。

次に、介護保険費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成26年度	平成25年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	22,551,946,000	21,478,536,000	1,073,410,000	5.0
調 定 額	22,661,468,366	21,593,084,169	1,068,384,197	4.9
収 入 済 額	22,507,631,391	21,447,943,204	1,059,688,187	4.9
不 納 欠 損 額	44,234,800	37,915,300	6,319,500	16.7
収 入 未 済 額	112,264,375	109,891,065	2,373,310	2.2
収 入 率	% 99.3	% 99.3	—	0.0

調定額 22,661,468,366 円に対し、収入済額が 22,507,631,391 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 99.3%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分	年 度		比 較	
	平成26年度	平成25年度	金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	22,551,946,000	21,478,536,000	1,073,410,000	5.0
支 出 済 額	22,414,163,098	21,324,060,380	1,090,102,718	5.1
不 用 額	137,782,902	154,475,620	△ 16,692,718	△ 10.8
執 行 率	% 99.4	% 99.3	—	0.1

予算現額 22,551,946,000 円に対し、支出済額が 22,414,163,098 円でありましたので、執行率は 99.4%で前年度に比較し 0.1 ポイント高くなっております。

不用額は 137,782,902 円となっておりますが、その主なものは、第 2 款保険給付費において利用件数が見込みを下回ったことなどによるもの 118,078,921 円などであります。

以上のとおり、収入済額 22,507,631,391 円に対し、支出済額は 22,414,163,098 円でありましたので、差引残額 93,468,293 円は、剰余金として平成 27 年度へ繰越ししております。

次に、後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,821,792,000	円 2,560,503,000	円 261,289,000	% 10.2
調 定 額	2,826,963,215	2,565,258,661	261,704,554	10.2
収 入 済 額	2,800,502,893	2,541,379,421	259,123,472	10.2
不 納 欠 損 額	1,333,000	1,802,000	△ 469,000	△ 26.0
収 入 未 済 額	27,738,322	24,856,040	2,882,282	11.6
収 入 率	% 99.1	% 99.1	—	0.0

調定額2,826,963,215円に対し、収入済額が2,800,502,893円でありましたので、収入率は前年度と同率の99.1%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,821,792,000	円 2,560,503,000	円 261,289,000	% 10.2
支 出 済 額	2,795,314,108	2,536,103,536	259,210,572	10.2
不 用 額	26,477,892	24,399,464	2,078,428	8.5
執 行 率	% 99.1	% 99.0	—	0.1

予算現額2,821,792,000円に対し、支出済額が2,795,314,108円でありましたので、執行率は99.1%で前年度に比較し0.1ポイント高くなっております。

不用額は26,477,892円となっておりますが、その主なものは第2款後期高齢者医療広域連合納付金において納付金の支払額が見込みを下回ったことによるもの24,600,748円などであります。

以上のとおり、収入済額2,800,502,893円に対し、支出済額は2,795,314,108円でありましたので、差引残額5,188,785円は、剰余金として平成27年度へ繰越ししております。

次に、中央卸売市場費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,617,803,000	1,837,124,000	△ 219,321,000	△ 11.9
調 定 額	1,616,168,994	1,839,722,670	△ 223,553,676	△ 12.2
収 入 済 額	1,612,398,057	1,836,267,390	△ 223,869,333	△ 12.2
収 入 未 済 額	3,773,692	3,455,280	318,412	9.2
収 入 率	% 99.8	% 99.8	—	0.0

調定額 1,616,168,994 円に対し、収入済額が 1,612,398,057 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 99.8%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
	円	円	円	%
予 算 現 額	1,617,803,000	1,837,124,000	△ 219,321,000	△ 11.9
支 出 済 額	1,612,043,275	1,832,798,766	△ 220,755,491	△ 12.0
不 用 額	5,759,725	4,325,234	1,434,491	33.2
執 行 率	% 99.6	% 99.8	—	△ 0.2

予算現額 1,617,803,000 円に対し、支出済額が 1,612,043,275 円でありましたので、執行率は 99.6%で前年度に比較し 0.2 ポイント低くなっております。

以上のとおり、収入済額 1,612,398,057 円に対し、支出済額は 1,612,043,275 円でありましたので、差引残額 354,782 円は、剰余金として平成 27 年度へ繰越ししております。

次に、土地取得事業費特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 135,593,000	円 165,506,000	円 △ 29,913,000	% △ 18.1
調 定 額	135,345,449	164,846,804	△ 29,501,355	△ 17.9
収 入 済 額	135,345,449	164,846,804	△ 29,501,355	△ 17.9
収 入 率	% 100.0	% 100.0	-	0.0

調定額 135,345,449 円に対し、収入済額が 135,345,449 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 135,593,000	円 165,506,000	円 △ 29,913,000	% △ 18.1
支 出 済 額	135,345,449	164,846,804	△ 29,501,355	△ 17.9
不 用 額	247,551	659,196	△ 411,645	△ 62.4
執 行 率	% 99.8	% 99.6	-	0.2

予算現額 135,593,000 円に対し、支出済額が 135,345,449 円でありましたので、執行率は 99.8%で前年度に比較し 0.2 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 135,345,449 円でありましたので、差引残額はありませ

次に、東中野財産区特別会計歳入歳出決算であります<sup>1</sup>が、歳入は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
調 定 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額2,675,698円に対し、収入済額が2,675,698円でありましたので、収入率は前年度と同率の100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

区 分 \ 年 度	平成26年度	平成25年度	比 較	
			金 額	率
予 算 現 額	円 2,677,000	円 2,677,000	円 0	% 0.0
支 出 済 額	2,675,698	2,675,698	0	0.0
不 用 額	1,302	1,302	0	0.0
執 行 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

予算現額2,677,000円に対し、支出済額が2,675,698円でありましたので、執行率は前年度と同率の100.0%であります。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも2,675,698円でありましたので、差引残額はありません。



最後に、東中野、東安庭、門財産区特別会計歳入歳出決算であります。歳入は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成26年度	平成25年度	比較	
			金額	率
予 算 現 額	円 704,000	円 704,000	円 0	% 0.0
調 定 額	361,041	153,336	207,705	135.5
収 入 済 額	361,041	153,336	207,705	135.5
収 入 率	% 100.0	% 100.0	—	0.0

調定額 361,041 円に対し、収入済額が 361,041 円でありましたので、収入率は前年度と同率の 100.0%であります。

次に、歳出は、次表のとおりであります。

年度 区分	平成26年度	平成25年度	比較	
			金額	率
予 算 現 額	円 704,000	円 704,000	円 0	% 0.0
支 出 済 額	361,041	153,336	207,705	135.5
不 用 額	342,959	550,664	△ 207,705	△ 37.7
執 行 率	% 51.3	% 21.8	—	29.5

予算現額 704,000 円に対し、支出済額が 361,041 円でありましたので、執行率は 51.3%で前年度に比較し 29.5 ポイント高くなっております。

以上のとおり、収入済額、支出済額とも 361,041 円でありましたので、差引残額はありません。

以上で、一般会計及び各特別会計における平成 26 年度決算の概要についての説明を終わります。

なお、決算書のほか、地方自治法第 233 条第 5 項の規定に基づき、決算書の付属書類として歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書を提出しております。